

2024年度 後期 「しのめプラス」(社会人講座) 【講座概要】

【8/7 現在】

番号	昼・夜		新規	○	悠々大学 登 録	有	○
	分野	ビジネススキル	継続			無	
講 座 名		渋沢栄一『論語と算盤』読書会					
講 師 (所属等)		遠山敦子(現代ビジネス学科)					
講 座 概 要		新一万円札の顔となった渋沢栄一。「近代日本経済の父」と呼ばれる実業家で、大河ドラマにもなりました。『論語と算盤』の思想について対話してみませんか					
回数	月 / 日	曜日	内 容				
1	10/9	水	オリエンテーション: 渋沢栄一とは? 『論語と算盤』とは?				
2	10/23	水	第1章: 処世と信条・第2章: 立志と学問				
3	11/6	水	第3章: 常識と習慣・第4章: 仁義と富貴				
4	11/20	水	第5章: 理想と迷信・第6章: 人格と修養				
5	12/4	水	第7章: 算盤と権利・第8章: 実業と土道				
6	12/18	水	第9章: 教育と情誼・第10章: 成敗と運命・まとめと振り返り				
7							
8			※第2回からは原則、事前に2章ずつ読んできていただきますが、				
9			読んでいなくても参加できるような講座にしますので、安心してご参加ください				
10			※講師は東京都北区「渋沢史料館」主催の「『論語と算盤』読書会」に参加し、				
11			『論語と算盤』読書会アドバイザーとしての活動が認められています				
12							
13							
14							
15							
時 間		13:00~14:30					
教 室		A館3階 A-3-1					
受 講 料		6,000円					
テ キ ス ト		①渋沢栄一著『論語と算盤』(角川ソフィア文庫) ②守屋淳訳『現代語訳 論語と算盤』(ちくま新書) ※①②のいずれかががあると良い。無くても参加可能。 ※第1回は不要。テキストについても説明します。					
諸 費 用 等		なし					
定 員		5名以上					

開講する講座と「東雲力」との対応表

東雲力	4つの力	項 目	2項目に ○を記入
	東雲力	自ら考える力	必要に応じて適切な方法を選択して情報を収集することができる
客観的に情報をとらえ分析し、問題の本質を見極めることができる			○
自己を取り巻く環境や社会の問題に関して疑問をもち、問題の原因や本質を探究することができる			
挑む力		他者と自己の違いを認め、自己の強みを認識することができる	○
		「やればできる」という思いで、新たな試みにもチャレンジすることができる	
つながる力		目標達成に向けて、自分の意思や判断において自ら進んで行動することができる	
		多様な価値観を受け入れ、相手の状況や気持ちに配慮することができる	
		自らの意見をわかりやすく相手に伝え、目標達成に向けて人を巻き込むことができる	
やり遂げる力		自分や他者の役割を理解し、目標達成に向けてお互いに連携・協力して物事を進めることができる	
		一度決めたことは、困難や障害があってもあきらめずにやり遂げることができる	
		状況を見ながら、計画や行動を柔軟に変更することができる	
		自分にあったストレス処理の方法を知り、対処することができる	
		ストレスやプレッシャーがかかるような状況でも、自分でその要因に働きかけ軽減することができる	